



2020年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年1月30日

上場取引所 東

上場会社名 アコム株式会社

コード番号 8572 URL https://www.acom.co.jp/corp/ir/

代表者 (役職名) 代表取締役社長兼会長 (氏名) 木下 盛好

問合せ先責任者 (役職名) 広報・IR室長 (氏名) 岡本 貴史 (TEL) 03-5533-0861

四半期報告書提出予定日 2020年2月14日 配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (国内機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第3四半期の連結業績(2019年4月1日~2019年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	208,986	1.0	75,370	2.4	74,769	1.0	64,702	11.9
2019年3月期第3四半期	206,933	5.6	73,615	21.4	74,020	20.8	57,826	7.0

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 73,528百万円(19.8%) 2019年3月期第3四半期 61,396百万円(5.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	41.30	—
2019年3月期第3四半期	36.91	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第3四半期	1,272,413	445,106	33.0
2019年3月期	1,301,908	381,501	27.4

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 419,817百万円 2019年3月期 356,174百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	1.00	—	1.00	2.00
2020年3月期	—	2.00	—		
2020年3月期(予想)				2.00	4.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日~2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	275,500	△0.6	87,600	52.1	87,900	51.0	75,500	99.8	48.19

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期3Q	1,596,282,800株	2019年3月期	1,596,282,800株
② 期末自己株式数	2020年3月期3Q	29,668,632株	2019年3月期	29,668,592株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期3Q	1,566,614,207株	2019年3月期3Q	1,566,614,208株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料及び四半期決算説明会内容の入手方法について)

当社は、2020年1月30日（木）に国内機関投資家・アナリスト向け電話会議を開催する予定です。なお、この電話会議で使用する決算補足説明資料は、決算発表後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結損益計算書関係)	9
3. 【参考】四半期財務諸表(個別)	10
(1) 【参考】四半期貸借対照表(個別)	10
(2) 【参考】四半期損益計算書(個別)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、個人消費の持ち直しや雇用・所得環境の改善が続くなかで、政府による各種政策もあり、緩やかな景気回復が期待されています。一方、消費税率引き上げ後の消費者マインドや海外経済の動向、金融資本市場の変動の影響など、景気を下押しする可能性が、引き続き存在しております。

当ノンバンク業界においては、市場規模が緩やかに拡大しております。一方、利息返還請求は着実に減少しているものの、外部環境の変化等の影響を受けやすいことから、引き続き動向に留意する必要があります。

このような中、当社グループは、「一人でも多くのお客さまに最高の満足を感じていただき、個人ローン市場において社会に信頼されるリーディングカンパニーを目指す」という経営ビジョンを掲げております。当期を初年度とする中期経営計画では、「環境変化にスピード感をもって対応し、持続的成長と企業価値の向上を図るとともに、お客さまの期待を超えるサービスを創出する」という中期経営方針の下、中核3事業と位置付けているローン・クレジットカード事業、信用保証事業、海外金融事業の業容拡大をはかるとともに、市場の健全な発展に寄与してまいります。

当第3四半期連結累計期間における経営成績は、連結子会社でありましたPT. Bank Nusantara Parahyangan, Tbk. (以下バンクビーエヌピー)の全株式を2019年4月に売却し、連結の範囲から除外したことによる影響が含まれております。営業収益はバンクビーエヌピーの連結除外により銀行業貸出金利息が減少したものの、当社及びタイ王国のEASY BUY Public Company Limitedの営業貸付金利息が増加したことを主因に2,089億8千6百万円(前年同期比1.0%増)となりました。一方、営業費用はバンクビーエヌピーの連結除外により減少したものの、当社のその他の営業費用が増加したことを主因として、1,336億1千6百万円(前年同期比0.2%増)となりました。この結果、営業利益は753億7千万円(前年同期比2.4%増)、経常利益は747億6千9百万円(前年同期比1.0%増)となりました。また、親会社株主に帰属する四半期純利益は、バンクビーエヌピーの株式売却により、特別利益に98億7千5百万円、同社がPT Bank Danamon Indonesia, Tbk.との合併に伴い計上した合併関連費用に加え、当社の器具備品の一部を減損処理したことを主因として特別損失に48億5千9百万円計上したことにより、647億2百万円(前年同期比11.9%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における財政状態は、前連結会計年度末に比べ総資産は294億9千5百万円の減少、純資産は636億4百万円の増加となりました。資産、負債、純資産の増減状況は次のとおりであります。なお、当該増減には、連結子会社でありましたバンクビーエヌピーを連結の範囲から除外したことによる影響が含まれております。

(資産の部)

資産の部については、流動資産が211億4千2百万円の減少、固定資産が83億5千2百万円の減少となり、資産合計では294億9千5百万円の減少となりました。流動資産の主な増減内容は、銀行業貸出金(483億3千1百万円)などの減少、営業貸付金(269億8千5百万円)、割賦売掛金(90億8千1百万円)などの増加であります。また、固定資産の主な減少内容は、投資有価証券(30億8千3百万円)、器具備品(23億6千7百万円)、繰延税金資産(21億6千4百万円)などであります。

(負債の部)

負債の部については、流動負債が1,078億2百万円の減少、固定負債が147億3百万円の増加となり、負債合計では930億9千9百万円の減少となりました。主な減少内容は、銀行業預金(523億1千9百万円)、利息返還損失引当金(257億9千7百万円)、借入金・社債などの資金調達残高(63億9千3百万円)などであります。

(純資産の部)

純資産の部については、利益剰余金の増加により株主資本が600億2百万円の増加、為替換算調整勘定の増加によりその他の包括利益累計額が36億4千万円の増加、非支配株主持分が3千8百万円の減少となり、純資産合計では636億4百万円の増加となりました。この結果、自己資本比率は5.6ポイント増加し33.0%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当連結会計年度の通期連結業績見通しについては、2019年5月14日に公表いたしましたとおり、営業収益2,755億円、経常利益879億円、親会社株主に帰属する当期純利益755億円を見込んでおります。

なお、業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報等に基づいて作成したものであります。しかしながら、当社グループの事業展開上リスクとなる可能性がある要素が複数存在しており、とりわけ利息返還請求の動向は、外部環境の変化等に影響を受けやすいことから特に不確実性が高く、その影響として利息返還損失引当金繰入額を計上する場合があります。

最終の業績はこれらのリスクを含むさまざまな要因によって予想数値と異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	85,546	85,640
営業貸付金	1,000,428	1,027,413
銀行業貸出金	48,331	—
割賦売掛金	63,740	72,822
買取債権	9,435	9,016
有価証券	479	—
原材料及び貯蔵品	64	42
その他	91,327	87,618
貸倒引当金	△76,532	△80,874
流動資産合計	1,222,821	1,201,679
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,791	3,525
器具備品（純額）	9,606	7,238
土地	3,196	3,123
その他（純額）	1,269	886
有形固定資産合計	17,864	14,773
無形固定資産		
のれん	3,250	2,639
ソフトウェア	5,387	4,854
その他	50	49
無形固定資産合計	8,687	7,544
投資その他の資産		
投資有価証券	4,247	1,164
退職給付に係る資産	3,898	4,192
繰延税金資産	36,117	33,952
差入保証金	5,035	5,008
その他	4,266	5,080
貸倒引当金	△1,032	△983
投資その他の資産合計	52,534	48,415
固定資産合計	79,086	70,733
資産合計	1,301,908	1,272,413

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	509	600
短期借入金	11,547	13,889
コマーシャル・ペーパー	39,998	29,998
1年内返済予定の長期借入金	146,714	105,995
1年内償還予定の社債	41,519	42,317
銀行業預金	52,319	—
未払法人税等	7,772	4,052
債務保証損失引当金	9,661	8,685
資産除去債務	10	175
割賦利益繰延	42	34
その他	16,728	13,271
流動負債合計	326,824	219,021
固定負債		
社債	202,691	198,595
長期借入金	282,671	327,953
繰延税金負債	28	—
役員退職慰労引当金	25	27
利息返還損失引当金	102,300	76,502
退職給付に係る負債	338	504
資産除去債務	4,159	3,897
その他	1,366	804
固定負債合計	593,581	608,285
負債合計	920,406	827,306
純資産の部		
株主資本		
資本金	63,832	63,832
資本剰余金	73,549	73,549
利益剰余金	237,058	297,061
自己株式	△19,794	△19,794
株主資本合計	354,646	414,648
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△0	△0
為替換算調整勘定	2,832	6,189
退職給付に係る調整累計額	△1,304	△1,020
その他の包括利益累計額合計	1,528	5,168
非支配株主持分	25,327	25,289
純資産合計	381,501	445,106
負債純資産合計	1,301,908	1,272,413

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
営業収益		
営業貸付金利息	126,707	131,731
銀行業貸出金利息	4,489	1,567
包括信用購入あっせん収益	5,743	6,777
個別信用購入あっせん収益	50	48
信用保証収益	45,964	45,015
買取債権回収高	3,427	3,124
その他の金融収益	636	198
その他の営業収益	19,915	20,522
営業収益合計	206,933	208,986
営業費用		
金融費用	8,627	6,364
債権買取原価	1,388	1,326
その他の営業費用	123,302	125,925
営業費用合計	133,318	133,616
営業利益	73,615	75,370
営業外収益		
受取利息	157	52
受取配当金	15	25
持分法による投資利益	10	2
受取家賃	213	194
その他	120	84
営業外収益合計	517	359
営業外費用		
支払利息	24	18
為替差損	22	922
その他	65	19
営業外費用合計	113	960
経常利益	74,020	74,769

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
特別利益		
固定資産売却益	36	0
投資有価証券売却益	3	—
関係会社株式売却益	—	9,875
特別利益合計	40	9,875
特別損失		
固定資産売却損	7	0
固定資産除却損	117	121
減損損失	2,800	2,370
投資有価証券売却損	—	1
投資有価証券評価損	6	—
合併関連費用	—	2,363
その他	1	1
特別損失合計	2,932	4,859
税金等調整前四半期純利益	71,128	79,785
法人税、住民税及び事業税	8,524	10,307
法人税等調整額	1,210	1,555
法人税等合計	9,735	11,862
四半期純利益	61,392	67,922
非支配株主に帰属する四半期純利益	3,566	3,220
親会社株主に帰属する四半期純利益	57,826	64,702

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
四半期純利益	61,392	67,922
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△0	△0
為替換算調整勘定	46	5,292
退職給付に係る調整額	△42	313
その他の包括利益合計	3	5,606
四半期包括利益	61,396	73,528
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	57,839	68,342
非支配株主に係る四半期包括利益	3,556	5,185

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結損益計算書関係)

特別損失の「合併関連費用」は、連結子会社でありましたPT. Bank Nusantara Parahyangan, Tbk.において、PT Bank Danamon Indonesia, Tbk.との合併に係る費用として計上した退職金2,158百万円、事務所閉鎖費用68百万円及び在庫廃棄費用等136百万円であります。

3. 【参考】四半期財務諸表（個別）

当社の四半期財務諸表は、「四半期財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」（平成19年内閣府第63号）に基づいて作成しております。

(1) 【参考】四半期貸借対照表（個別）

(単位：百万円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	72,826	82,984
営業貸付金	821,943	835,294
割賦売掛金	63,137	72,234
原材料及び貯蔵品	34	33
求償債権	52,608	54,709
その他	21,380	20,452
貸倒引当金	△58,410	△62,650
流動資産合計	973,522	1,003,059
固定資産		
有形固定資産	16,869	14,132
無形固定資産	7,886	6,927
投資その他の資産		
繰延税金資産	36,919	34,304
前払年金費用	5,458	5,513
その他	30,852	25,089
貸倒引当金	△990	△950
投資その他の資産合計	72,240	63,958
固定資産合計	96,996	85,018
資産合計	1,070,518	1,088,078
負債の部		
流動負債		
買掛金	494	597
コマ－シャル・ペーパー	39,998	29,998
1年内返済予定の長期借入金	134,718	95,428
1年内償還予定の社債	28,000	33,000
未払法人税等	5,348	2,667
債務保証損失引当金	8,850	7,900
資産除去債務	10	175
その他	12,899	10,490
流動負債合計	230,319	180,257
固定負債		
社債	163,000	158,000
長期借入金	258,876	300,971
利息返還損失引当金	102,300	76,502
資産除去債務	3,901	3,631
その他	1,329	765
固定負債合計	529,406	539,871
負債合計	759,726	720,128
純資産の部		
株主資本		
資本金	63,832	63,832
資本剰余金	76,010	76,010
利益剰余金	190,743	247,900
自己株式	△19,794	△19,794
株主資本合計	310,792	367,949
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△0	△0
評価・換算差額等合計	△0	△0
純資産合計	310,792	367,949
負債純資産合計	1,070,518	1,088,078

(2) 【参考】四半期損益計算書(個別)

第3四半期累計期間

(単位:百万円)

	前第3四半期累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
営業収益		
営業貸付金利息	92,899	95,118
包括信用購入あっせん収益	5,743	6,777
信用保証収益	38,341	37,151
その他の金融収益	16	0
その他の営業収益	15,719	16,059
営業収益合計	152,720	155,107
営業費用		
金融費用	4,353	3,488
その他の営業費用	92,986	96,850
営業費用合計	97,339	100,339
営業利益	55,380	54,768
営業外収益		
受取利息	38	9
受取配当金	3,449	7,669
その他	320	277
営業外収益合計	3,809	7,957
営業外費用		
支払利息	23	17
為替差損	27	921
その他	61	12
営業外費用合計	112	952
経常利益	59,077	61,773
特別利益		
固定資産売却益	0	—
投資有価証券売却益	3	—
関係会社株式売却益	—	10,824
特別利益合計	3	10,824
特別損失		
固定資産売却損	6	0
固定資産除却損	114	119
減損損失	2,800	2,370
投資有価証券売却損	—	1
投資有価証券評価損	6	—
その他	1	1
特別損失合計	2,928	2,493
税引前四半期純利益	56,152	70,103
法人税、住民税及び事業税	4,269	5,631
法人税等調整額	449	2,615
法人税等合計	4,719	8,246
四半期純利益	51,433	61,857